



ほけんだより11月号(2022)

社会福祉法人零石保育園 保健室



朝晩の冷え込みが少しずつ進み、園庭にはたくさんの落ち葉が舞う季節がやってきました。運動会の際には、検温、マスクの着用等の感染症対策のご協力ありがとうございました。たくましく成長した子どもたちの姿に感動した一日でした。

よろしくおねがいします



引き続きのお願いです。

* 運動会終了後から発熱や咳でお休みをする子どもさんが増えています。保育園のメールでお知らせしているとおり、発熱後解熱剤を使用しないで48時間熱が上がらないことを確認してからの登園をお願いします。現在流行している熱の傾向は、38.0℃から40℃くらいの熱が4、5日続く、もしくは一度は解熱するが再び高熱になるようです。熱が下がっても咳が残り長引く傾向にあります。咳は、体力を消耗するだけでなく、十分な睡眠も取れなくなります。登園の基準は熱だけではなく咳の状態や、機嫌、食欲の有無、元気に遊べるかなどです。引き続き健康観察をしていただき、十分に休養が取れるようご家庭でも配慮をお願いいたします。



気になる咳の出る病気



RSウイルス感染症

<原因> RSウイルスの感染によって起こる集団流行しやすい感染症。特に1歳未満の乳児がかかりやすく、気管支炎や肺炎を起こす。

<症状> 鼻水や咳などの症状で始まり、呼吸時にヒューヒュー、ゼーゼーといった音が鳴る。重症化すると危険な状態になることも。

<対応> いまのところRSウイルスに対応する根本的な薬はない。こじらせないようにすることが大事。



クループ

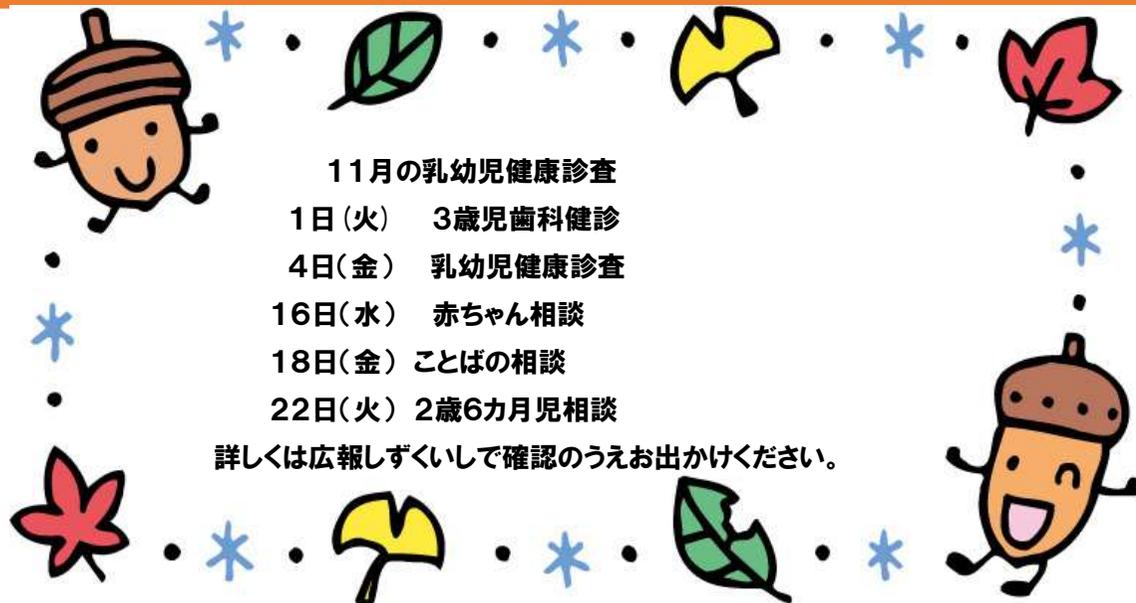
<原因> パラインフルエンザウイルスなどに感染し、咽頭に炎症を起こすことで発症する。



<症状> 発熱やのどの痛みから始まり、犬が吠えるような甲高い咳が出る。呼吸が荒くなり、喘鳴を伴う。喘息と違って、息を吸うときにヒューヒューという音がするのが特徴。

<対応> 吸入器で消炎剤などを吸入して治療する。悪化すると入院が必要になることも。家庭では水分を十分に与え、加湿器などで室内の乾燥を防ぐ。

* このほかにも、ウイルスによる感染症はたくさんあります。寒さの到来とともに流行しますので注意が必要です。



11月の乳幼児健康診査

- 1日(火) 3歳児歯科健診
- 4日(金) 乳幼児健康診査
- 16日(水) 赤ちゃん相談
- 18日(金) ことばの相談
- 22日(火) 2歳6カ月児相談

詳しくは広報しずくいで確認のうえお出かけください。